

# ミミカキグサ

*Utricularia bifida* L.

夕又キモ科

石川県カテゴリ

絶滅危惧 I 類

国カテゴリ

該当なし

## 選定理由

生育地が限られ、環境の変化により容易に絶滅する危険がある。(現況:R-)

## 形態

地下部に捕虫囊をつけ、地上葉はへら形である。花軸は高さ5~15cm。花は黄色で、2~6花をつける。距は後方斜め下を向く。

## 国内分布

本州、四国、九州、沖縄。

## 県内分布

外浦区、中能登区。

## 生態など

多年生の食虫植物。花期は8~10月。

## 生育環境

低山の湿地。

## 危険要因

池沼開発、土地造成、管理放棄、自然遷移、産地局限、水位変動。



小野ふみゑ・2006年10月22日・能登

分布図はありません。

県内の分布